

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【公表番号】特表2018-538407(P2018-538407A)

【公表日】平成30年12月27日(2018.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-050

【出願番号】特願2018-530039(P2018-530039)

【国際特許分類】

C 08 L 101/00	(2006.01)
C 08 L 69/00	(2006.01)
C 08 L 67/02	(2006.01)
C 08 L 83/04	(2006.01)
C 08 L 33/04	(2006.01)
C 08 L 51/08	(2006.01)
C 08 L 51/06	(2006.01)
C 08 L 25/12	(2006.01)
C 08 J 5/00	(2006.01)

【F I】

C 08 L 101/00	
C 08 L 69/00	
C 08 L 67/02	
C 08 L 83/04	
C 08 L 33/04	
C 08 L 51/08	
C 08 L 51/06	
C 08 L 25/12	
C 08 J 5/00	C F D

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月10日(2018.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

A) 熱可塑性樹脂、

B) 機能性シェルポリマーを含まない、機能性シェルポリマーと反応することができる衝撃改質剤、および

C) コアシェル形態であり、機能性シェルポリマーを含む衝撃改質剤を含んでなる、熱可塑性組成物。

【請求項2】

前記成分Bがシロキサンを含んでなる、請求項1に記載の熱可塑性組成物。

【請求項3】

前記成分Bがアクリルを含んでなる、請求項1に記載の熱可塑性組成物。

【請求項4】

前記成分Bが、エポキシ官能基を含まず、エポキシ官能基と反応することができる衝撃改質剤を含んでなる、請求項1に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 5】

前記成分 B または成分 C がアクリレートを含んでなる、請求項 1 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 6】

前記成分 C の機能性シェルポリマーがエポキシ官能性である、請求項 1 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 7】

前記成分 C のエポキシ官能性が(メタ)クリル酸グリシジルである、請求項 6 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 8】

前記成分 B および成分 C が粒子の低凝集体を形成し、該低凝集体の少なくとも 50% が、該低凝集体の面積の 31 ~ 60% の空間を含んでなる、請求項 1 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 9】

前記低凝集体が、直径 0.4 ~ 4.0 ミクロンの粒子を含んでなる、請求項 8 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 10】

請求項 1 に記載の熱可塑性組成物を含んでなる、成形部品。

【請求項 11】

- 热可塑性樹脂、および
- 粒子の低凝集体

を含んでなる熱可塑性組成物であつて、

前記低凝集体の少なくとも 50% が、前記低凝集体の面積の 31 ~ 60% の空間を含んでなり、かつ、

前記粒子の低凝集体がコアシェル形態である粒子を含んでなる、熱可塑性組成物。

【請求項 12】

前記低凝集体が、衝撃改質剤である成分 B および第 2 の衝撃改質剤である成分 C を含んでなる、請求項 11 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 13】

前記成分 B が機能性シェルポリマーを含まない、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 14】

前記成分 C が機能性シェルポリマーを含んでなる、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 15】

前記成分 B がコアシェル形態である、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 16】

前記成分 B が、エポキシ官能性を含まず、エポキシ官能性と反応するこができる衝撃改質剤を含んでなる、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 17】

前記成分 B または成分 C がアクリレートゴムを含んでなる、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 18】

前記成分 C の機能性シェルポリマーがエポキシ官能性である、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 19】

前記成分 C のエポキシ官能性が(メタ)クリル酸グリシジルである、請求項 12 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 20】

前記低凝集体が、直径 0.4 ~ 4.0 ミクロンの粒子を含んでなる、請求項 11 に記載の熱可塑性組成物。

【請求項 2 1】

請求項1 1に記載の熱可塑性組成物を含んでなる、成形部品。

【請求項 2 2】

- 热可塑性樹脂、および
- 粒子の低凝集体

を含んでなる成形部品であつて、

前記低凝集体の少なくとも 50 %が、前記低凝集体の面積の 31 ~ 60 %の空間を含んでなり、かつ、

前記粒子の低凝集体がコアシェル形態である粒子を含んでなる、成形部品。